

油流出事故にご注意下さい!!!

長井出張所通信 2014.12★NO.1★

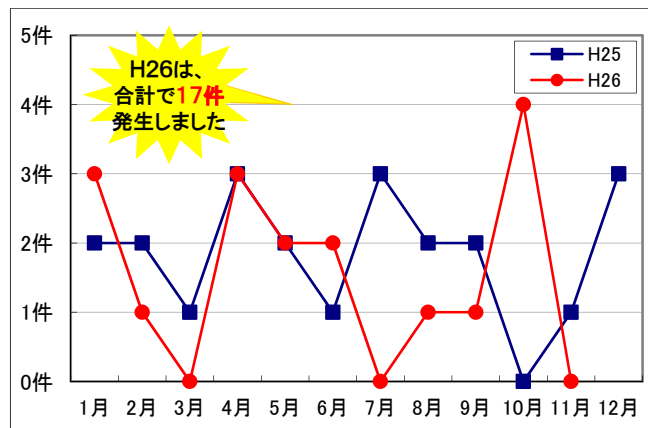
◎ 油の流出事故が発生しています ◎

これから寒さがますます厳しいこの季節。特に、暖房機器の使用に伴い灯油を使用する機会が増え、河川などへの油流出事故が毎年多発しています。

長井出張所管内における、H26の水質事故発生件数をH25年と比較したところ、減少している月もありますが、今年度も灯油や軽油などの油流出事故の報告を受けています。

事故の件数を見てみると、平成26年1月から平成26年12月までの間に**17件**の油流出事故が発生しました。(平成26年12月4日現在)

長井出張所管内水質事故発生件数



主な原因は、

▲ ホームタンクからポリタンク等へ移す際の人的ミス

▲ 落雪や経年劣化による給油パイプの破損

などによるものです。

◎ 被害拡大を防ぎましょう ◎

河川へ油が流出すると、上水道の取水停止やそれに伴う断水、魚類や植物等への悪影響など様々な被害を及ぼすため、国・自治体・消防署など関係機関が協力し油の回収を行います。また、油の回収に発生した費用は事故を起こした原因者が負担することになります。

オイルフェンス・吸着マット設置状況



夜間の油回収の様子



油流出事故は、一人ひとりが気をつけることや、早期発見で被害拡大を防ぐことができます。

灯油を含む油等の取り扱いには十分に注意しましょう!!

※次ページから油流出注意のチラシです。ご覧ください。

油流出事故撲滅 川柳募集中!

山形河川国道事務所では、油流出事故防止を題材とした「川柳」を募集しています。

暖房器具の使用に伴い、灯油を取り扱う際の不注意で、水路や河川に灯油が流れ出す事故が多発しがちです。そこで、**事故防止(事故をなくすための取り組みや心掛け等)**を題材とした「川柳」を募集します。応募についての詳細は、山形河川国道事務所のホームページをご覧ください。

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/river/yudantaiteki/senryu/index.html>

みなさんからのご応募をお待ちしております。



国土交通省 山形河川国道事務所 長井出張所

〒993-0002

TEL:0238-88-2310 / FAX:0238-84-1142

山形県長井市屋城町4-39 <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syuchu/nagai/>

詳しくは・・・

長井出張所

検索

クリック!

油の流出事故が多発しています。



最近、一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから、灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出す事故が増えています。そして、その多くが人的ミスによるものです。

油流出注意!!!

油流出事故の原因者が費用負担

事故を起こすと

油の撤去に費用が

かかります。

油の回収に要した費用は

事故を起こした

原因者が負担

することになります。

事故を起こした場合や発見した場合

お近くの

消防署・警察署

市町村役場

国や県の機関

等へご連絡ください。

自分できれいに清掃したつもりでも、雨とともに流れ出たり、地面に染みこんだ油が時間の経過とともに水路に出てくる場合があります。また、流出した油を水で洗い流すことは被害の拡大につながりますので、絶対にしないでください。

事故多発

最上川水系水質汚濁対策連絡協議会

事務局

国土交通省 山形河川国道事務所 河川管理課 山形市成沢西4-3-55 TEL 023-688-8421



ご家庭のホームタンクは大丈夫?

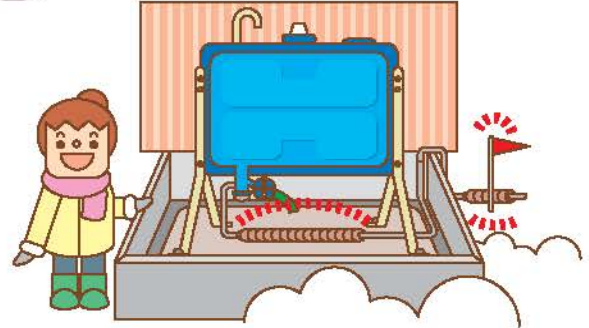
油流出事故を防ぐための心掛け

1 その場を離れない



ホームタンクなどから灯油を小分けするときは絶対にその場を離れないようにしましょう。

2 配管の場所には目印を



除雪による配管の破損を防ぐために目印を立てておきましょう。また、万一に備え防油堤を設置しておく心安心です。

3 落雪に注意して



屋根からの落雪による配管の破損・脱落やホームタンクの転倒に注意しましょう。

4 定期点検を怠らない



配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。

灯油など油の取り扱いにご注意ください。

毎年100件前後の油流出事故が発生!!

毎年、最上川、赤川水系では100件前後の油流出事故が発生しています。ホームタンクの取り扱いには十分お気をつけください。



私たちの暮らしや生態系に悪影響

油は身近にある道路わきの側溝や水路を過して、川に流れ込みます。

ほんの少しの灯油が混じっただけで水道の水は臭くなってしまいます。流出の規模によっては多くの世帯が断水し、給水車に頼る暮らしを余儀なくされることもあります。

そのほか、川の水は農業や漁業にも使われています。農作物や魚類などに被害が及ぶこともあります。そのうえ、流出した油の回収は大変困難で、生態系に悪影響を与えてしまいます。

